

つなごう 地域の宝を 未来へ



いちのへ議会だより

News from the Parliament of Ichinohe

No.210

岩手県一戸町議会



contents

12月定例会

03 特集 山に生きる人 柴田智樹さん・柴田君也さん

- 05 会計予算1億540万円増額を可決
- 07 各委員会と町政調査会の新たな構成
- 09 町の未来を問う〔一般質問4氏が登壇〕



12月9日 奥中山高原駅 イルミネーション点灯式

いちのへ議会だより

No.210

令和2年2月14日発行

発行者／一戸町議会議長
編集／一戸町議会広報広聴常任委員会

〒028-95311 岩手県一戸町高善寺字大川鉢 24-9
TEL.0195-33-2111 FAX.0195-33-4070
E-mail: gikai@town.ichinohe.iwate.jp

子育て支援ひろば「のびのび」の クリスマス会に行ってきたどん♪



「のびのび」は、月・水・金の週3回（9:30～14:30）、旧保健センターで開かれてどん。親子の交流、子育て相談などができますので、ご希望の方は一戸町保健福祉センターまでお問い合わせください。

議会だよりクイズ

ごしょどんをさがせ！

議会便りの中にいる「ごしょどん」をさがしてね。いくついるかな？（イラストの他に写真の中にもいるよ。）

正解者の中から抽選で2人に「いちのへ商品券」1,000円分をプレゼントします。

【応募方法】

ハガキに答え、住所、氏名、年齢を記入のうえ、右記まで応募してください。ただし、お一人様1通の応募に限らせていただきます。また、議会だよりに対するご意見、ご感想などがありましたらあわせてご記入ください。

【応募先】

〒028-5311

一戸町高善寺字大川鉢 24-9

一戸町議会事務局 クイズ係

【締め切り】3月19日（木）消印有効

【当選者発表】

次回号（4月下旬発行予定）で発表します。

【前回の答】 24

【前回の回答者】

山本様、小川様です。
おめでとうございます。



ぼくを
さがしてね！



ごしょどん

あとがき

- ▼あけましておめでとうございます。
- ▼12月定例会も終わり令和2年も気持ちを新たに議員活動をしてまいりたいと思います。
- ▼昨年は予測できない災害の多い年で、防災意識を高めた年でもありました。
- ▼今年は御所野遺跡の世界遺産登録に向けてイコモスの現地調査が始まります。
- ▼今年はオリンピック・パラリンピックが開催されます。わが町も聖火リレーのルートに入っております。皆で応援したいと思います。
- ▼寒い日が続いております。体調管理に気をつけて下さい。
- ▼本年も皆様にとりまして希望あふれる年となりますよう、心よりご祈念申し上げます。



広報広聴常任委員会
委員 田中 新吉

特集

山に生きる人【株式会社 柴田産業】 柴田智樹さん・柴田君也さんに インタビュー！

令和元年12月3日に行われた林業従事者と議員（産業建設常任委員）との懇談会で柴田智樹さん・柴田君也さんにインタビューを行いました。



柴田 智樹さん

柴田産業（製材業・素材生産業・チップ等）
取締役 43歳
2男1女（中学3年、中学1年、小学2年）の父

一戸町の魅力

- 一戸町は宝の山。自然が多くストレスフリーで癒しの空間も多い
- スキー場、子どもの森、マニアックな食堂等、過ごす場所も充実している
- 食べ物が美味しい。お酒も美味しい。笑
- コスパ最高!!
- 思いやりのある人が多い

一戸町や議会に望むもの

- なんでもググれば（検索すれば）わかる。情報を見る目（真実か否か）をつけてほしい。
- コンサルタントに頼りすぎず、民間と町のコラボで良い物を作っていければと思う。民宿なども作れたら良い。コーディネーターが不足しているのが気になる。

若者たちへ

- 新幹線で移動しやすい。県外へ出てみよう。
- 東京は終点ではない。海外へ一度行ってみて異文化を感じよう。
- 視野を広げ世界基準で仕事ができる人になろう。
- 人との出会い、他業種との繋がり、経験を自分の仕事につなげよう。
- 会社でスキルアップして、起業しよう。
- 0から物を作ることを楽しんでやろう。
- お金より時間が大事。
- 遠慮や謙遜はいらない。真実でディスカッションしよう。

- 夢を見て!〜「ど〜せ無理」を無くしたい〜
- マインドマップを作ってみよう。
- 人生の賛否は本を読むこと（1冊1500円程度は安い）本を読むと付き合う人が変わる。
- 本を読んで良いと思ったら行動するのみ。
- チャレンジして失敗するのは良いこと。
- 好きな言葉／一日一生（酒井 雄哉さん）

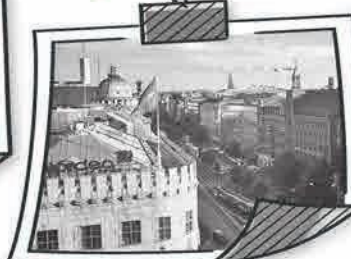
地域に育ててもらったので、
地域に信頼されるような
仕事をして恩返しをしたい。



毎年1回は海外研修にいく智樹さん



智樹さんのメンター（師）はスウェーデン人だそうです。



ヨーロッパのコンビニは日曜日は休みだそうです。びっくりだもん!!



新春のお慶びを
申し上げます。

一戸町議会だよりを手にしてくださってありがとうございます。
今年も広報広聴常任委員会委員7名で議会だよりの制作を行なって参ります。
議会について、町民の皆様へ、よりわかりやすく伝えていくと共に、町民の皆様のご意見・ご要望を広くお聴きし、町政に反映していけたらと思っております。
また、議会だよりは「つなごう地域の宝を未来へ」という副タイトルを掲げております。町民の皆様と改めて一戸町の良さを再発見、再確認しながら、我が町を誇りに思う気持ちや未来に繋げていきたいと思っております。
今年もどうぞよろしくお願いたします。

令和二年 二月
広報広聴常任委員一同



令和2年 広報広聴常任委員会メンバー



年に1回、専門家からの指導を受けるため研修に参加しております。（詳細は14ページ）



委員 田中 新吉	委員 仁昌寺 泰夫	委員 小野寺 美登	委員 田頭 健造	委員 菅野 敦子	副委員長 山館 章子	委員長 田村 繁幸
-------------	--------------	--------------	-------------	-------------	---------------	--------------

一戸町議会だより編集方針

1

読みやすい、
わかりやすい、
町民目線の編集を
心がける。

2

議事、議会活動を
的確に伝え、
町民に見える議会を
目指す。

3

町民の声を
広く聴き、
町民と議会の関係
づくりを深める。

議会や議会だよりに関する
ご意見、ご要望はこちらまで



〒028-5311 一戸町高善寺字大川鉢 24-9 一戸町議会事務局
Email: gikai@town.ichinohe.iwate.jp

12月
定例会

会計予算 1億540万円 増額を可決

12月定例会を12月5日
から11日まで7日間の日
程で開催しました。定例
会では、報告2件、議案
14件が提案され、審議の結果全て原案の
とおり可決・承認しました。
一般質問には4人の議員が登壇し、町政の
諸課題について町の姿勢をたしました。

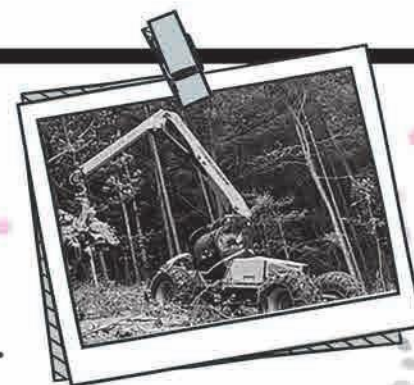


令和元年度第4回一戸町議会定例会 議決結果一覧

議案 番号	付 議 事 件	山 館 章 子	田 中 新 吉	仁 昌 寺 泰 夫	小 野 寺 美 登	田 頭 健 造	柴 田 正 三	峠 勇 男	上 平 栄 一 郎	山 下 正 勝	駒 木 二 郎	菅 野 敦 子	田 村 繁 幸	中 瀬 春 英	上 山 文 雄
報告 第2号	専決処分の承認を求めることについて（令和元年度一戸町一般会計補正予算（第4号）） 県議会議員再選挙にかかる予算を補正したものです。令和元年度一般会計歳入歳出にそれぞれ 1,450万円を追加しました。	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	欠	○	○	—
議案 第1号	岩手県市町村総務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び組合規約の 一部変更の協議に関し議決を求めることについて 令和2年3月31日をもって盛岡市・矢巾町都市計画事業等組合が解散することにより、岩手県市町村 総務組合を組織する地方公共団体の数を減少させ、組合規約の所要の整備を行うものです。	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	欠	○	○	—
議案 第2号	岩手県市町村総務組合の財産処分の協議に関し議決を求めることについて 盛岡市・矢巾町都市計画事業等組合が岩手県市町村総務組合から脱退することにより、退 職手当の支給に関する事務に係る財産処分を行いました。	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	欠	○	○	—
議案 第3号	工事請負契約の変更について（奥中山中学校屋内運動場耐震補強等工事） 契約金額 変更前 58,157,000円 変更後 59,565,000円 契約の相手方 株式会社田中建設 代表取締役 田中義浩	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	欠	○	○	—
議案 第4号	一戸町印鑑条例の一部を改正する条例の制定について 印鑑登録証明事務処理要領の一部改正に伴い、印鑑の登録を受けることができない者を変更 するほか、必要な整理をしたものです。	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	欠	○	○	—
議案 第5号	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について 人事院勧告の例に準じて、一般職の職員の給料月額及び住居手当の月額と勤労手当の支給 割合の改定をしたものです。	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	欠	○	○	—
議案 第6号	特別職の職員の給与に関する条例及び一戸町議会議員の議員報酬及び費用弁償 等に関する条例の一部を改正する条例の制定について 一般職の職員の給与改定の例に準じて、特別職及び議会議員の期末手当の支給割合を改定 したものです。	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	欠	○	○	—
議案 第7号	一戸町長期継続契約を締結することができる契約に関する条例の一部を改正 する条例の制定について 長期継続契約を結ぶことができる契約について、必要な改正をしたものです。	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	欠	○	○	—
議案 第8号	令和元年度一戸町一般会計補正予算（第5号） 歳入歳出それぞれ1億540万円を増額し、総額をそれぞれ84億2600万円としました。 主な内容は次のとおりです。	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	欠	○	○	—
議案 第9号	令和元年度一戸町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第2号） 歳入歳出それぞれ166万4千円を増額し、総額をそれぞれ16億3399万2千円としました。 内容は高額療養費給付システム改修事業費です。	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	欠	○	○	—
議案 第10号	令和元年度一戸町農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号） 歳入歳出それぞれ1万8千円を増額し、総額をそれぞれ8212万円としました。 内容は職員給与費です。	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	欠	○	○	—
議案 第11号	令和元年度一戸町下水道事業特別会計補正予算（第2号） 歳入歳出それぞれ50万1千円を増額し、総額をそれぞれ2億9035万3千円としました。 内容は公共施設設置工事費（49万9千円）、職員給与費（2千円）です。	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	欠	○	○	—
議案 第12号	令和元年度一戸町個別生活排水処理事業特別会計補正予算（第2号） 歳入歳出それぞれ4万2千円を増額し、総額をそれぞれ5065万9千円としました。 内容は職員給与費です。	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	欠	○	○	—
議案 第13号	令和元年度一戸町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号） 歳入歳出それぞれ907万8千円を増額し、総額をそれぞれ1億4994万6千円としました。 内容は後期高齢者医療保険料負担金です。	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	欠	○	○	—
議案 第14号	令和元年度一戸町水道事業会計補正予算（第1号） ・収益的支出を234万6千円減額し、総額を3億2362万6千円としました。 ・資本的支出を8万5千円増額し、総額を4億404万1千円としました。 ・内容は営業費用（職員給与費）を234万6千円減額、建設改良費（職員給与費） を8万5千円増額しました。	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	欠	○	○	—

表の見方

「○」は賛成、「●」は反対、「—」は採決に
加わらなかったことを表します。
上山議長は賛否が同数などの場合にのみ採決
に参加します。これ以外は採決に参加しません。



柴田産業の 取り組み

岩手の県北にて、自社で植林、伐採、運材、製
材、加工、チップ、販売と、一貫施業を特徴と
する森林資源の持続可能な循環利用を行う。
今年度は、ドローン+森林資源解析ソフト
+GPS 測量などの IOT を活用し森林情報管
理の正確性、省力化に取り組んでいる。

●スマート林業（IoT）

日本に数台の次世代型林業機械を用いて、
欧州型 CTL システムを構築。圧倒的な、低
コスト素材生産を実現している。

●休業補償

●退職金補償

●イクボス宣言

●パートナーシップ

- ・トヨタと共同開発…森林資源解析ソフト
- ・mont-bellと共同開発…林業ウエア

用語説明

SDGs（エスディージーズ） Sustainable Development Goals

持続可能な
開発目標

世界が抱える問題を解決し、持続可能な社会をつく
るために世界各国が合意した17の目標と169のター
ゲットです。

スマート林業

就業者が激減した林業において、少ない人材を「次
世代の林業の担い手」として育成しIT技術を駆使して
森林管理を「可視化」することにより、安全面でもコス
ト面でも多角的に効率のいい経営ができる取り組み
をさします。

イクボス

イクボスは職場で働く部下やスタッフの育児や介護
などワークライフバランスを考慮し、個人の人生と企
業の業績両方を成立させることを目指す上司（経営
者や管理職）の総称

目指しているもの

森林、木材を通じて地域課題の解決（SDGs）を
掲げ【岩手の山を元気にする木材屋】をキャッ
チフレーズに、【世界スタンダードの林業】を
目指している。

本気で目指せ!!

世界一の林業県いわて!
（現在、岩手県の伐採は全国3位）

●森林、木材を通じて地域課題の解決

- ・持続可能な山林管理
- ・持続可能な循環資源の提供と育成

●森林資源の利用により、地域経済の活性化

- ・地域でお金が回る仕組づくり

●日本の食（畜産）と再生

- エネルギーに貢献する
木材屋



柴田 君也さん

柴田産業 取締役 48歳
2男2女（大学1年、中学3年、
中学2年、小学3年）の父



1次産業のイメージアップのためアウトドアメーカーの mont bellと
林業ウエアの共同開発を行い、制服として採用

林業は、一戸町において大切な産業です。
幸いにも、一戸町には、県内でも住田町、紫波町同様、
後継者が育っているようです。
木々の香りに癒されつつITを駆使して仕事を行う林業。
あなたも世界基準で物事を考えながら、日本で
カッコよく林業に携わってませんか!



12月定例会の 主な議事内容

経営状況報告

奥中山高原株式会社

料飲事業、宿泊事業、温泉事業においては前期を上回る売り上げだったものの、スキーシーズンで十分な集客が図れず、会社全体の事業売り上げが2億6832万円（昨年対比97・3%、748万7千円減）にとどまりました。一方、人件費を含む販売費と一般管理費の合計は2億5460万7千円（昨年対比115・4%、3402万6千円増）となり、税引き後の当期純利益はマイナス4190万円（昨年対比3729万9千円減）となりました。



安全・安心な学校給食の維持を！

平成2年度から食育センターの業務の部を民間事業者へ委託することになりました。

これは、事業者の持つ技術力や専門性を活用し、食育や地産地消をすすめる、より良い学校給食の運営を将来にわたって続けていくことを目的としています。委託するのは、調理業務と配送業務で、食材の調達や献立の作成等はこれまでどおり町が直営で行います。この委託のため、令

和元年度一般会計予算の債務負担行為が次のとおり追加されました。

【債務負担行為】とは？

予算は単年度で完結するが原則ですが、一つの事業や事務が単年度で終了せず、後の年度において「負担」支出をしなければならぬ場合は、あらかじめ後の年度の債務を約束することを予算で決めておきます。これを債務負担行為と言います。



令和2年度から調理業務・配送業務が委託されます

食育センター調理等委託料（令和2年度から4年度）
限度額は1億4518万円。

～ 令和元年度～ 一般会計補正予算(第5号)の主な内容

歳入	
地方交付税	6,029万5千円
国庫支出金	2,573万2千円
県支出金	1,401万5千円
歳出	
障害者自立支援給付事業	4,498万円
道の駅整備事業概略 測量設計委託事業	891万円
道路維持事業	547万円
職員給与費	251万5千円
債務負担行為	
食育センター調理等委託料 (令和2～4年度)	1億4,518万4千円

質疑応答

問 奥中山中学校屋内運動場耐震補強工事の契約変更は、最初の設計段階で把握できなかったのでしょうか。

答 今回契約変更した箇所は、実際に工事が施工されてから必要が生じた変更です。

問 ふるさと寄付金のポータルサイトについて説明してください。

答 インターネット上に「さとふる」というホームページがあり、

そこから、一戸町にふるさと納税ができるようになっています。一戸町のホームページからも「さとふる」のページに行くことができます。

問 県大会に出場して、参加補助金を受けたスポーツ少年団・中学校の部活動の内訳を教えてください。

答 これまでのところ、スポーツ少年団には4件、中学校の部活動には7件補助しています。



一戸中学校吹奏楽部
東北大会で金賞を受賞！全国大会に出場しました。

各委員会と町政調査会の 新たな構成

令和元年12月7日から
令和3年12月6日までの2年間
よろしくお願いします。

議会運営委員会

議会運営委員会は、円滑な議会の運営を行うために設置され、議会運営や議会の規則と委員会の条例の制定に関する事項を所管しています。議長の諮問に関する事項などの審査や調査などを行います。

委員長 駒木 二郎
副委員長 上平 栄一郎
委員 峠 勇男
委員 柴田 正三
委員 小野寺 美登
委員 仁昌寺 泰夫

総務教育民生常任委員会

総務教育民生常任委員会は、総務課、まちづくり課、健康福祉課、税務町民課、水環境課、教育委員会、会計管理者の所管に関する事項（教育、保健、福祉、環境衛生など）についての調査や請願・陳情の審査などを行います。

委員長 峠 勇男
副委員長 上平 栄一郎
委員 上山 文雄
委員 田村 繁幸
委員 菅野 敦子
委員 仁昌寺 泰夫
委員 田中 新吉



峠 勇男



上平 栄一郎



駒木 二郎



仁昌寺 泰夫



小野寺 美登



柴田 正三



上山 文雄



上平 栄一郎



峠 勇男



田中 新吉



仁昌寺 泰夫



菅野 敦子



田村 繁幸

町の未来を問う

1人50分の
制限時間内で
質疑を
繰り返します

一般質問



一般質問は、行財政全般にわたり疑問点をただし、町の所信を求めるもので、定例会で行います。質問は、議員と町長が対面し、一つの質問をして一つの回答を得る「一問一答方式」です。



山館 章子 議員 P13

① 子育て支援について
道の駅について



小野寺美登 議員 P12

① 奥中山高原(株)の経営状況について
② 平成30年度繰越額・令和元年度予算の執行状況について



中瀬 春英 議員 P11

① 町長の公約について
② まちなか交流施設について



峠 勇男 議員 P10

① 県立一戸病院統廃合などの情報と町の対応について
② 教育財産の整備計画について

一戸町議会

一戸町議会のページ

議会中継

※町ホームページのトップページ右下

議会傍聴・議会中継 をご利用ください!

3月定例会は2月下旬開催予定です。会期が決定後、一戸町のホームページなどでお知らせいたします。

議会傍聴と町ホームページでの議会中継のライブとオンデマンドを是非ご利用ください。

<http://www.town.ichinohe.iwate.jp/>

議会中継をクリック

産業建設常任委員会

産業建設常任委員会は地域整備課、商工観光課、農林課、農業委員会等の所管に関する事項(土木、建設、農林、商工観光、労働など)についての調査や請願・陳情の審査などを行います。



中瀬 春英



峠 勇男



小野寺美登



山館 章子



田頭 健造



柴田 正三

委員長 小野寺美登
副委員長 駒木 二郎
委員 中瀬 春英
委員 柴田 正三
委員 田頭 健造
委員 山館 章子

町政調査会

町政調査会は全議員で構成されています。町政の各般にあたり、調査、研究、協議を行い、町政の運営に寄与することを目的に活動しています。



小野寺美登



峠 勇男



上平 栄一郎



山館 章子



田中 新吉



仁昌寺 泰夫



田頭 健造

会長 上平 栄一郎
副会長 峠 勇男
幹事長 小野寺美登
幹事 田頭 健造
幹事 仁昌寺 泰夫
監事 田中 新吉
山館 章子

議長交際費

令和元年10月～12月執行状況

区分	10月	11月	12月
祝金	3件 15,000円	4件 20,000円	2件 10,000円
会費	—	—	—
見舞金	—	—	—
弔慰金	—	—	—
接遇	—	—	—

交際費の主な分類

祝金	慶事、式典、祝賀会、各種懇親会等の祝金など
会費	慶事、各種懇談会等の会費
見舞金	病気、入院等の見舞金
弔慰金	香典など
接遇	視察来訪等の賄い、視察先へのお土産など

表彰状 三氏に授与

田村繁幸議員、菅野敦子議員、野田博元議員の三氏が、議会活動を通じて、地方自治の振興及び住民福祉の向上に著しく功績のあった者として、全国町村議会議長会創立70周年記念表彰を授与されました。



野田 博元 議員

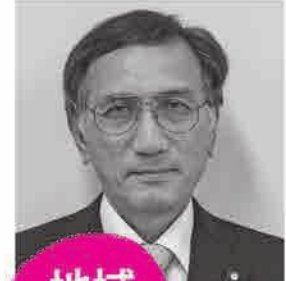


菅野 敦子 議員



田村 繁幸 議員

峠 勇男 議員



地域医療

「県立一戸病院の今後は」「再編・統合に関する議論内容注視」

県立一戸病院の統廃合の報道について容易に看過できない事案であり、次の項目についてお答えを伺います。

問1 通常診療が休止されている診療科目の再開について。

答 【町長】 派遣元の大学でも医師

問2 医師確保の要望と取組について。

答 【町長】 医師確保は、県への要望や、一戸町独自の奨学金医師養成を実施し

問3 高齢者医療の予定と計画について。

答 【町長】 本年4月から地域包括ケアや、訪問診療体制が実施されています。

問4 一戸病院統廃合報道に関して町に対する県からの説明と、今後の対応について。

答 【町長】 病床数や、病床機能の再編が既に実施され、高い利用率であり、検討対象になったからといって、再編・統合を要するものではないとの説明がありました。町としては、再編・統合に関する今後の議論内容を注視していきたいと考えています。



町の医療の中核を担う県立一戸病院

教育財産

「教育財産の整備計画について」「計画的な保全と安全・安心に維持」

問 学校教育のための施設や、成人教育のための活動拠点としての公民館など、そのいずれも重要であり、必要の優劣もないと考えますが、厳しい財政状況ながら新年度に向けて整備計画を立案しているものがあるか伺います。

答 【教育長】 学校施設等を計画的に保全し、長く安全、安心に維持することを目的に、学校施設9施設を対象として、平成30年度に「一戸町学校

施設等長寿命化計画」を策定しました。この計画に基づき、新年度は、奥中山小学校校舎及び屋内運動場屋根改修工事を予定しています。

生涯学習施設につきましても、経年による設備更新が必要となってきた施設があることから、学校教育施設を除いた教育施設等維持管理計画を見直し、優先度を考慮しながら計画的に施設の修繕等を進めることとしております。



本年度補修工事を終えた奥中屋内運動場

中瀬 春英 議員



町長公約

「町長就任2年経過 公約の成果は」「明日の一戸を拓き行く5つの公約」

町長の5つの公約について成果を伺います。

問1 【公約①】 郷土の農地、林野を活用した農業振興と雇用の創出。

答 【町長】 豊かな資源を活かし、所得向上と魅力ある農林業を創ることが必要と考え、森林資源を有効活用し循環型の持続可能な林業の支援を検討しています。

問2 【公約②】 将来を担う人材を育む環境づくり。

答 【町長】 30年後の一戸町を担う人材育成のため、小中学生に「ふるさとPR大使」として活動してもらっています。また、全小中学校に「環境を整え、タブレット端末を整備して教育力の向上を目指しています。

問3 【公約③】 郷土の歴史や文化を活かした町づくり。

答 【町長】 「子育て世代包括支援センター」設立に取り組んでいます。また、医療・介護・福祉の連携、地域包括ケアシステム



住民同士で取り組む地域づくり(小鳥谷地域づくりワークショップ)

問4 【公約④】 元気で健やかな健康長寿の町を目指す。

答 【町長】 「子育て世代包括支援センター」設立に取り組んでいます。また、医療・介護・福祉の連携、地域包括ケアシステム

問5 【公約⑤】 地域の底力を支える体制の再構築。

答 【町長】 地域づくりフォーラムを開催し、将来、地域経営計画の策定や地域からの政策提言等に繋がることを期待しています。

町有財産

「町有財産「堀口邸」の状況」「令和2年度の利用開始を目指す」

問 平成28年度に旧堀口邸を取得してから既に5年。活用方法が未だ見えません。町の活性化に活用すべきと考えますが所見を伺います。

答 【町長】 改修済みの調理場は研究会的な活動に利用されています。ほかの部

屋は、菓子・飲料等の提供が可能な一般向けオープンスペースとして活用する方針です。しかし、当初予定の防火設備装置のみでは法基準に不足する区画があることが判明しました。まずは来年度中に施設の一部を開放することを目指しています。



早期の供用開始が待たれる旧堀口邸



小野寺 美登 議員

奥中山高原
「令和元年度決算での赤字額は」
「全力で経営改善を」



問 奥中山高原（株）の令和元年度決算での最終赤字はいくらになりましたか。又、新たな支配人の人件費に見合う収支計画が立てられていないのか。単年度で多額の赤字を出せば、経営者が責任追及されるのが当然と考えられます。町長は、社長の任期である来年12月まで現体制を替えないと述べてい



スキーシーズンの集客が期待されます

答 【町長】 奥中山高原（株）の経営状況は、平成30年10月1日から令和元年度9月30日までの第8期当期純損失は4190万円です。原因として、スキー場事業の収入減少に加え経費では、電気料金等の高騰、施設設備の整備や修繕費、従業員の正社員化による人件費などの増加によるものでした。支配人の人件費は、第9期の計画ではスキー場事業で6394万円の売り上げ目標とし令和2年3月まで資金不足にならないものとなっています。又、中長期の経営計画を策定中であり、年明けに完成予定です。新支配人はホテル業やスキー場運営に対して経験豊富で営業に寄与すると考えています。

現体制については、社長は株主総会において至らぬ部分は、真摯に受け止め経営改善により責任を果たす姿勢を打ち出していることから、全力で経営に当り累積損失を減らすことも一つの責任の取り方と考えます。

全員協議会については、提示された候補日すべてに、すでに他公務が入っており、やむを得ず欠席致しました。

予算執行

「多額の繰越額の執行状況は」
「年度末までに執行完了見込み」



繰越明許費による事業（屯所新築工事）

問 平成30年度は、10億円を超える繰越額がありました。その執行状況と3月の補正予算計上した案件も併せて伺います。また、令和元年度の予算計上の進捗状況を伺います。

答 【町長】 平成30年度一般会計の繰越明許費及び事故繰越の執行状況は、12月1日現在で、繰越額10億6977万3千円の内33・9%3億6235万7千円が完了し、3月末までに完了見込み6億3624万8千円で、不用額は7116万8千円の見込みです。補正予算措置した8事業5億2662万6千円の内完了済みは、2515万5千円、3月末までに完了見込みは、4億4955万8千円、不用額は5191万3千円となる見込みです。又、令和元年度に予算計上したものの内12月1日現在の支出済みは、総務管理費52・3%、清掃費74・2%、農業費26・0%、土木費16・2%です。農業費は主に草地畜産基盤整備事業が、土木費は県営街路事業など大きな事業が現在も執行中のため割合が低くなっていますが、いずれも年度末までに完了見込みです。



山館 章子 議員

子育てサポート

「子育て世代包括支援センターの見通しは」
「設置に向けての体制づくりを検討中」



この笑顔を守るために

問 国（厚生労働省）が令和2年までに全国展開を目指している、妊娠前から子育て期までの切れ目のない支援機能「子育て世代包括支援センター」について、一戸町では、どのような支援機能を構築しようとしているのか目標や見通しをお伺いします。

答 【町長】 子育て中の町民の方々は、障がいのある子どものサポート体制が不足している、また不妊の預かりサービス（ファミリーサポートセンター事業等）があればとても助かる、といった声もあがられています。

子育て中の方がストレスを感じないで安心して働き生活できる体制づくり、子育てを地域全体で担い支え合う体制づくりが急務だと思ひますが当局の考えをお伺いいたします。

【町長】 子育て世代包括支援センターは、市町村への設置は努力義務であります。一戸町として令和2年度末までの

設置に向け本年度は、センターの職員体制や連携や協力いただく関係機関についても担当課内で検討しているところがあります。

センターの設置により、現在も行っている妊娠、出産、育児に関する相談対応等の支援体制の強化とともに、発達障がい児童への支援体制も構築したいと考えております。

障がいのある子供のサポート体制の不足につきましては、保育所や児童発達支援施設などがありますが職員確保の課題等があり利用希望に充分に答えられていない状況と認識しており、受入拡大等について施設へ要請していきたいと考えております。

子育て中の方が安心して働き生活できる体制づくり、子育てを地域全体で担い支え合う体制づくりについては、病児保育の実施や



奥中山高原駅イルミネーション点灯式での餅まき
町子ども達に、たくさんの幸福がありますように...

へ委託する機会を捉え、一時預かりや休日保育等の実施についても受託者と協議して参りたいと考えています。

このほかに、「道の駅について」も質問しました。

教育委員・主任児童委員と議員との懇談会

報告者・仁昌寺泰夫 委員

12月3日、役場特別会議室において教育委員、主任児童委員と総務教育民生常任委員会委員の議員との懇談会を開催しました。

参加者は教育長、3名の教育委員、2名の主任児童委員、総務教育民生常任委員会委員長、柴田副委員長他6名の委員、学校教育課長、生涯学習課長、世界遺産登録室長、健康福祉課課長補佐、主査が参加し子育ての現状と課題について懇談、意見交換を行いました。初めての開催でしたが、子育て支援が必要な家庭が多いこと、子育てをトータルで見られる行政組織の構築など様々な意見が出されました。今後も継続開催し二戸町の子育て支援の施策に役立てたいと思います。



子育て支援体制について熱心な意見交換

総務教育民生常任委員会所管事務調査

産業建設常任委員会所管事務調査

林業の現状と課題を視察

報告者・小野寺美登 委員

令和元年12月3日(火)産業建設常任委員会の所管事務調査が行われました。

林業の現状と課題等について把握し、林業に対する理解を深めることを目的に林業従事者の現場視察を行いました。ハーベスタで伐倒から造材までの作業を行って丸太を作り、フォワーダで集材・搬出する短幹集材システム(CTLシステム)を見学した後、林業従事者との懇談会を開き、一戸町の林業について等意見交換を行いました。

(関連ページ 3、4P)



急斜面での作業もでき生産効率が飛躍的に向上する次世代型ハーベスタ(ハイランダー)と8輪駆動フォワーダ(グレモ)

広報広聴編集常任委員会 研修会

一方通行ではない議会広報をつくるために

報告者・山部 章子 副委員長

令和元年11月21日(木)〜22日(金)、花巻にて岩手県町村議会議長会主催の町村議会広報担当者研修会が行われました。

議会広報サポーター芳野政明氏の指導のもと、町民の関心を高め、読まれ伝わる議会だよりの編集の仕方について学んできました。特に今後は、議事、議会活動を的確に伝えるだけでなく、町民の皆様の声を広く聴く議会だよりを目指していきたいと広報広聴常任委員で確認をしました。

(編集方針については2ページに掲載)



議会広報は町民と議会との架け橋

カシオペア連邦議会議員協議会 25周年記念事業開催される

御所野の魅力がわかりやすく伝えるボランティアガイド

講師 高橋克彦氏(小説家)、村松文代氏(アナウンサー)お二人による対談講演会が、令和元年11月16日(土)午後2時から三戸市民文化会館において開催されました。

講演は、主にNHK大河ドラマの原作となった「炎立つ」と「時宗」の執筆エピソードや苦労話、九戸政実の魅力など、村松さんと軽妙なやりとりで観衆を魅了しました。

その後、二戸パークホテルに移動して協議会25周年記念祝賀会が開催されました。

カシオペア連邦議会議員協議会は、二戸市・

九戸政実愛を熱く語る

松村氏(左)と高橋氏(右)

記念講演会「北の炎(ほむら)」

～対談～



記念講演会の前には、御所野縄文博物館、遺跡群を各市町村ごとに地元中高生のガイドで見学しました。

今年度の総会においては、「御所野遺跡世界遺産登録応援宣言」を決議し、協議会が丸となり世界遺産登録を推進していくこととしています。

報告者 小野寺美登 議員

三町議会議員協議会研修会

夢しか実現しない

報告者・田頭 健造 議員

11月6日、隣接する岩手・葛巻両町議とで構成する、三町議会議員協議会の研修会が、葛巻町「グリーンテッジ」を会場に開催されました。

研修会には、三町の議員33人が参加し、「くずまき山村留学生寄宿舎」の視察を行い、「夢しか実現するものはない」と題した鈴木葛巻町長の講演があり、夢をあきらめなければ必ず実現すると結びました。

明日の一戸に向けて、町民との夢を共有し、夢の実現に向けて一緒に汗を流していきたいと感じました。



くずまき山村留学生寄宿舎で説明を受ける三町議員

北部地区町村議会議長会研修会

持続可能な社会を創るために

報告者・仁昌寺泰夫 議員

11月15日、北部地区町村議会議長会研修会が野田村・国民宿舎えぼし荘で開催されました。

北部地区町村議会議長会は九戸郡内4町村(洋野町、軽米町、九戸村、野田村)と当町で構成され、当日は議会議員61名が参加しました。

研修会では八戸工業高等専門学校(河村信治教授)を講師に迎え「地域のためにできること/できないこと」と題して講演が行われました。



講演に聞き入る真剣な顔